

# 沿岸市町合同採用試験の実施について

## 1 目的

- ・震災以降、被災市町自らが任期付職員や正規職員の前倒し採用などにより職員確保に努めている。
- ・しかしながら、復興事業の本格化や国が進める国土強靱化、東京オリンピックの開催決定などを背景に、特に土木・建築といった技術職の確保が官民で競合し、被災市町でも正規・任期付を問わず、技術関係職員の採用に苦戦している状況。
- ・そのため、全国から有力な人材を確保し、職員不足の解消を図ることを目的に、市町の意向を踏まえた上で合同採用試験を実施する。

## 2 試験会場(案)

- ・東京、大阪、名古屋など大都市での実施を計画
  - ※ 今まで東京以外の都市を会場に試験を実施した実績なし。

## 3 今後の予定

- ・すみやかに実施市町と具体的な実施方法及び採用に向けたスケジュールを策定(7月中)